

徳島

※2026年春実施の全国公立高校入試情報は、2025年12月9日現在によるものです。

1. 日程

[育成型選抜・連携型選抜]

○学力検査・面接等

2/3

○結果通知

2/7

[一般選抜]

●学力検査

3/3

○面接等

3/4

○結果通知

3/13

※追検査、追面接 3/10

2. 学力検査

[育成型選抜]

検査I：50分・100点

(国語・40点、社会・40点、英語・20点)

検査II：50分・100点

(数学・40点、理科・40点、英語・20点)

<200点満点>

→各校の配点により換算する。

[一般選抜]

国語：55分・100点

数学：50分・100点

英語：50分・100点

理科：50分・100点

社会：50分・100点

<500点満点>

※傾斜配点を実施する高校・学科がある。→「備考」参照。

※全員に面接(個人面接か集団面接)を実施。また、学科の特性に応じ実技検査を行う。

○英語聞き取りあり

○国語課題作文あり

3. 調査書

[評定の記載方法]

- 1年…5段階(絶対評価)
- 2年…5段階(絶対評価)
- 3年…5段階(絶対評価)

[評定値の算出方法]

実技重視(実技4教科を2倍する)

5教科×5段階×3学年=75点

4教科×5段階×2倍×3学年=120点

<195点満点>

※育成型選抜では、各校の配点により換算する。

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

同等

[判定方法](一般選抜)

各校のスクール・ポリシーを踏まえ、調査書と学力検査の成績、面接の結果等も資料として総合的に判定する。

- 第1次選考…調査書点、学力検査点とともに定員の上位80%以内の者から選考。面接等の結果、調査書の行動の記録なども参考にする。
- 第2次選考…第1次選考の対象者以外から、調査書点と学力検査点を同等にみて、面接等の結果、調査書の他の記載事項も資料として、総合的に選考。

※選考は第1志望優先。合格者が定員に満たない場合は、第1志望以外の志願者から選抜。ただし、普通科・理数科・芸術科・外国語科を第1志望・第2志望とする者のうち、第1志望不合格者については、第2志望の学科で第1志望者と同一基準で選抜する(10人以内)。

※体育科・芸術科の選考は、第1次選考から、調査書の当該教科の成績や活動記録の記載内容、実技検査の成績を重視する。

5. 推薦入学等

■育成型選抜

すべての高校で実施。

活動重視枠(各校が定めた競技・分野で募集する枠)と実績重視枠(教育委員会が指定した競技・分野で募集する枠)がある。

活動記録を提出。名西の普通科(箏曲)と芸術科は実技等調査票も合わせて提出。

[出願要件]

スポーツ、文化活動、その他高校が定める特色ある活動について、高等学校ごとに出願要件を示す。活動実績等の基準は具体的に示される。

[検査内容]

- 活動重視枠…学力検査Ⅰ・Ⅱ、《面接・実技検査の少なくとも1つを実施》

○実績重視枠…学力検査Ⅰ・Ⅱ、実技検査、面接

※調査書(195点満点)・学力検査(200点満点)は各高校の配点により換算する。この2つと活動記録、面接、実技等を合計して500点満点。

※面接を実施する高校は個人面接を実施。

[定員に対する比率]

○普通科、理数科、外国語科…7%以内

○専門学科(理数科・外国語科・体育科・芸術科を除く)、総合学科…14%以内

※上記で8人未満になる場合は8人以内

※県外からの合格者数が制限なしの高校は、12人以内。

○体育科、芸術科…100%

■連携型選抜

那賀、阿波西

連携型中学校を卒業見込みの者が対象。育成型選抜と併願することはできない。

志望理由書を提出。

[検査内容]

学力検査、面接

※学力検査は育成型選抜と同一。

6. 備考

城東・併設型校をのぞく普通科の通学区域は3通学区域。その他は県内全域。

育成型選抜・一般選抜とともに、志願先高等学校にある学科を、志望順に記して出願できる。ただし、育成型選抜では、体育科と総合学科、普通科と芸術科は志望順に記して出願することはできない。

体育科・芸術科は、育成型選抜で募集定員に満たなかった場合に一般選抜を実施。体育科は活動記録を、芸術科は活動記録と実技等調査票を提出する。

※追検査等

やむを得ない理由で検査を欠席した場合、所定の手続きを経て、追検査・追面接を申請できる。

※第2次募集選抜

合格者が募集定員に満たない学科で実施される。

[普通科：通学区域外志願者の合格者数]

・第1学区…学区内総募集定員の22%以内(うち育成型選抜合格者は3%以内)。

・第2学区…学区内総募集定員の14%以内(うち育成型選抜合格者は2%以内)。

・第3学区…高校ごとに募集定員の8~14%以内(うち育成型選抜合格者は2%以内)。

※育成型選抜の県教育委員会が定めた指定校・学科…運動部指定競技・文化部指定分野の入学予定者には、制限を適用しない。

※城東、併設型高等学校の通学区域は県内全域。専門学科、総合学科も県内全域。

[県外からの志願者募集実施校]

- 人数制限なし…那賀，海部，池田，池田の辻校・三好校
- 募集定員の 35%以内…鳴門渦潮の体育科
- 同 20%以内…名西の芸術科
- 7 人以内…富岡東，阿南光，つるぎ
- 5 人以内…城西の神山校
- 3 人以内…徳島商業，吉野川，穴吹，脇町
- 2 人以内…城東，城北，徳島市立，小松島，鳴門渦潮の総合学科，阿波西
- 1 人以内…小松島西の勝浦校

[一般選抜・学力検査で傾斜配点を実施する高校・学科]

- 城南の理数科…数・理が各 125 点満点，英が 150 点満点
- 城北の理数科…数・理が各 150 点満点
- 徳島北の外国語科…英が 200 点満点
- 徳島市立の理数科…数が 150 点満点，英・理が各 125 点満点
- 徳島科学技術の工業科・水産科…数が 140 点満点，英・理が各 130 点満点
- 富岡西の理数科…数・英・理が各 130 点満点